

いわみざわ



発行所 隊友会岩見沢支部
編集 陸上自衛隊岩見沢駐屯地
印刷所 福祉村
岩見沢市栗沢町最上350
TEL (0126) 45-2721

群射撃競技会

令和4年3月9日(水)、第12施設群(群長・荒関1佐)は北海道大演習場東千歳地区第1基本射場で令和3年度群射撃競技会を実施しました。

本競技会の目的は、群の射撃能力を向上させ、令和4年度に実施される団射撃競技会の「圧倒的優勝」に資するとともに、本競技会を通じて団結の強化及び士気の高揚を図ることです。

競技会のルールは、89式5.56mm小銃基本射撃上級検定課題8習会及び9習会の点数の中隊ごとの平均点で順位を決定し、個人の部では、合計点数の高い者を表彰するものです。

各中隊は監督を核心として姿勢・見出し・照準等の基本的事項の徹底や創意工夫資材の活用により効果的な射撃予習を実施する等、これまでの練成成果を遺憾なく発揮しました。

結果は、中隊対抗の部で第399施設中隊が優勝を勝ち取り、準優勝は第302坑道中隊となりました。統裁官である群長は、「執念をもって、全弾必中を期せ。」を要望するとともに閉会式においては、「各中隊長及び各監督を核心として更なる射撃能力の向上を期待する。」と述べた。

射撃能力の向上が国民を守り同僚や自らの命を守ることにもつながることを隊員一人一人が自覚し、引き続き練度向上を目指していきます。

射撃競技会
の様子

優勝

第399施設中隊



個人表彰

陸士の部 准・曹の部

第1位 第2位 第3位



真壁1士
(399中)

茨木1士
(398中)

小島士長
(302坑中)

第1位 第2位 第3位 第4位 第5位



武田曹長
(本管中)

前川3曹
(本管中)

米川3曹
(302坑中)

番井2曹
(本管中)

藤松2曹
(399中)

第400施設中隊訓練検閲

第12施設群（群長・荒関大輔 1等陸佐）は令和4年2月21日（月）～24日（木）の間、北海道大演習場及び孫別演習場において第400施設中隊（中隊長・筒井達也 1等陸尉）に対し「第10即応機動連隊に配属された施設中隊の行動」について訓練検閲を実施しました。

今回の訓練検閲は第10即応機動連隊との協同訓練の中において、積雪寒冷状況下での障害処理、障害構成及び交通作業等の様々な施設支援を実施するものでした。

検閲開始に当たり統裁官（群長）は、「プロとして、被支援部隊の要求を第一義に支援し、任務を遂行せよ」「中隊が『一丸』となり、いかなる困難も克服し、任務達成に邁進せよ」「基本基礎を徹底し、安全管理に万全を期せ」の3点を要望しました。

中隊は、21日岩見沢駐屯地で隊容検査を受けた後、前進命令を下達、中隊主力は孫別演習場へ前進、スキーを装着して中隊集結予定地域を索敵し安全化を図るとともに、速やかに中隊指揮所を立ち上げ集結地の占領を完了しました。

一方、渡河小隊は、記録的な大雪の中、北海道大演習場に安全確実に前進するとともに、第10即応機動連隊の攻撃支援として障害処理の任務を完了しました。

また孫別演習場では、大規模地雷原の構成、補給幹線の維持・補修のための81式自走架柱橋の架設等の施設作業を実施しました。状況中は敵の衛星及び航空機による偵察等への対処や遊撃情報等に伴う警備強化を実施しつつ、積雪寒冷地という特性の中、厳しい寒さと疲労に耐えながら中隊『一丸』となり、誰一人怪我や事故無く、あらゆる困難を克服して無事に任務を完了することができました。

第400施設中隊は今回の訓練検閲で明らかになった問題点を是正し、これからも日々訓練し交通作業、障害処理及び障害構成能力を向上していきます。



先行班による集結地の索敵



隊容検査を受ける400施設中隊



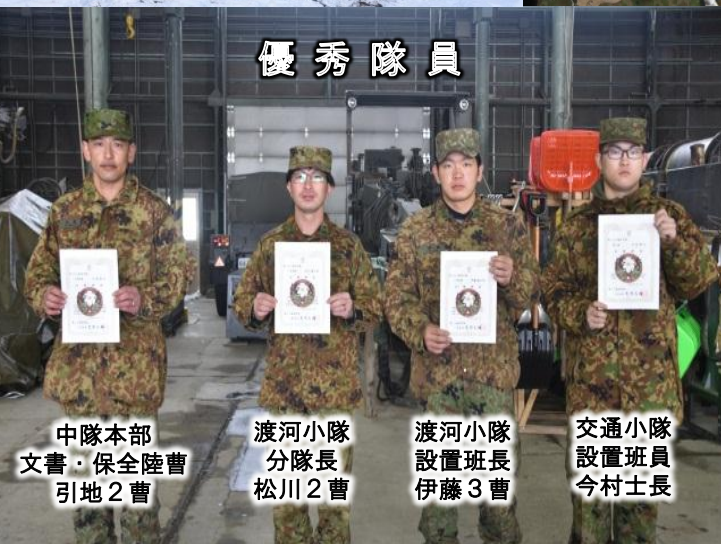
車両進入の為の道路啓開



10即応機動連隊施設小隊長と調整する隊員



障害処理に向かう隊員



優秀隊員

中隊本部
文書・保全陸曹
引地 2 曹

渡河小隊
分隊長
松川 2 曹

渡河小隊
設置班長
伊藤 3 曹

交通小隊
設置班員
今村 士長



架柱橋を通過する味方部隊の車両

北部方面総監初度視察

北部方面総監

訓示受け



儀仗隊

大皿に揮毫



令和4年2月17日（木）岩見沢駐屯地（司令・荒関1等陸佐）は、北部方面総監（沖邑 陸将）の初度視察を受けました。当初、儀仗で出迎えた後、岩見沢駐屯地の概要について報告し、引き続き施設巡視において、駐屯地の生活環境の整備状況を確認しました。この際、総監は一隊員にまで語りかけ心情をよく把握していました。続いて駐屯地名物の大皿に「煌」の揮毫をしてもらいました。

最後に、岩見沢駐屯地隊員に対し訓示の冒頭で「岩見沢駐屯地所在隊員の雄姿を目の当たりにして、大変心強く、また、頼もしく感じるところである」と感想を述べるとともに「真に戦える実効性ある部隊の創造」、「地域等との連携」、「人間力の強化」を通じて、本職とともに「即動必遂」できる北部方面隊を創り上げていくため、コロナ禍にあっても、引き続き、専心、職務にまい進することを期待すると述べ、岩見沢駐屯地を後にしました。

隊友会だより

岩見沢市新年交礼会への参加

猛吹雪の中の1月4日（火）夕、市内のホテルサンプラザにて岩見沢市役所、JAいわみざわ及び商工会議所主催の新年交礼会がおこなわれ、隊友会岩見沢支部は役員とスポンサー（協力者）が参加しました。官公庁や商工業団体、文化団体の代表ら約250名とともに新年の門出を祝いました。

岩見沢駐屯地からは、駐屯地司令、副群長、1科長が参加しており、コロナ禍の影響で限られた時間の中でも新年の挨拶を交わすことができました。

また会の始まりと終了のわずかの間に、商工団体・文化団体の役員の方とは隊友会（支部）活動の現況について意見交換をすることができ、岩見沢市内に住む多くの自衛隊OBは現役世代に劣らずに日々精進していることにご理解をいただきました。

隊友会岩見沢支部



第1科長
松枝 1 尉

副群長
渡邊 2 佐

Pub あおき
（スポンサー）
青木 真澄様

駐屯地司令
荒関 1 佐

岩見沢市立北村中学校にて講話を実施

岩見沢駐屯地（司令・荒関 1 佐）は令和 4 年 3 月 7 日（月）、岩見沢市立北村中学校において講話を行いました。

北村中学校では、例年 2 年生を対象に道徳の授業の一環として、実際に被災地で活動した隊員の話聞き命の大切さを改めて考える授業を行っており、今年で 10 回目となります。

本講話の講師を、第 12 施設群第 399 施設中隊長・高橋 1 尉が務め、東日本大震災での行方不明者捜索、瓦礫除去、仮設住宅建設予定地域の整地等の活動状況や、派遣を通じて体験したエピソード、また、被災者と関わる中で学んだ事を話し、最後に「家族を大切に、友達を大切に、自分にかかわる人々を大切に、日々を大切に、命を大切に」と述べ、講話を締め括った。参加した生徒たちは終始真剣な眼差しで聞き入っていました。

講話の後段では、自衛隊札幌地方協力本部岩見沢地域事務所（所長・櫻庭 3 尉）による隊員募集広報活動を実施しました。今回の講話を通じ、自衛隊の活動に対する理解及び認識を深めてもらうとともに、被災地での実体験を伝えることで災害の脅威を周知し、防災意識を高めてもらう良い機会となりました。



講話する高橋 1 尉

講話を熱心に聴く学生

質問する学生

派遣活動のパネルを見る学生

岩見沢駐屯地隊員が献血に協力

岩見沢駐屯地（駐屯地司令・荒関 1 佐）は、令和 4 年 3 月 3 日（木）、岩見沢駐屯地において、北海道赤十字血液センターが実施する献血に協力しました。

当日は、多数の隊員が昼休み等の勤務時間外を利用し、献血を行いました。献血を行った隊員の一人、第 12 施設群本部管理中隊 佐藤 小晴 3 曹は、「3 年前看護師になった同級生に進められて以来、駐屯地に献血車が来た際は必ず献血し、困っている人の為に少しでも役に立ち、社会貢献したいです。」と話しました。

駐屯地は、今後も継続的に献血に協力していきます。



佐藤 3 曹（本管中）

岩城 3 曹（2 直支）

古川 2 曹（警務隊）

千葉 2 曹（業務隊）

着任部隊長・中隊長等紹介



岩見沢駐屯地業務隊
隊長

まつひら みのる
2 等陸佐 松平 実
(3 月 14 日付)



第 12 施設群
第 400 施設中隊長

ふるいち まさのり
1 等陸尉 古市 雅徳
(3 月 14 日付)



第 101 施設直接支援大隊
第 2 直接支援中隊長

すずき のぶゆき
1 等陸尉 鈴木 信行
(3 月 14 日付)

自衛隊退職者雇用協議会

岩見沢支部

事務局：岩見沢商工会議所内

支部長：松浦 淳一

TEL：0126-22-3445

P u b
あ お き

岩見沢市2条西2丁目

TEL 0126-24-8085

まごころ 株式会社
TKK トッキュウ
Tokkyu

物流・・・

それは“まごころ”のネットワーク

本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9

TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053

http://www.tokkyu-group.jp

(札幌/札幌北/苫小牧/仙台/福島/関東/中部/大阪)



SNACK

北の国から

飲み放題 3300円(5名様から)

岩見沢市3条西2丁目NCCビル4F店主 平井

TEL 0126-(22)-8873



千葉電気工事株式会社

代表取締役 千葉 賢司

岩見沢市東山10丁目6番3号

電話 (0126) 24-4567番

婚礼や宴会は・・・平安閣で



Shramizawa Heiankaku

岩見沢 平安閣 岩見沢市5条東2丁目

TEL.0126-23-4581

0120-20-1143



Electric Life Creator

SOIDEN

省エネ・節電のスペシャリスト

株式会社 創電

本社 岩見沢市大和2条2丁目17番地
TEL(0126)22-1434(代) FAX(0126)24-9155
札幌営業所/札幌市内/別荘区/別荘2条2丁目3番14号SDビル3F
TEL(011)895-7755 FAX(011)895-7701
三笠営業所/三笠市/いちしり16-8
TEL(0126)73-1141 FAX(0126)73-1186

EVENT HALL

駅東市民広場

イベントホール赤れんが

多彩な催しにご利用いただける施設です。
お気軽にお電話ください。TEL 0126-22-5871

岩見沢市有明町南1番地14
株式会社 振興いわみざわ

代表取締役 北市 宗三



札幌支社 岩見沢営業部

本田 波留菜・土居 恵

〒068-0004 岩見沢市4条東3-1-1

Tel.0126-22-4813

防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員

加藤 真奈美

〒068-0822 岩見沢市日の出4丁目313

Tel.0126-22-1001 内線338



日本生命保険相互会社

001-20-044

確かな安心を、いつまでも

明治安田生命

陸上自衛隊岩見沢駐屯地担当

小林 美香

明治安田生命保険相互会社

札幌支社 岩見沢営業所

〒068-0024 北海道岩見沢市4条西1

TEL:(0126)22-1637 FAX:(0126)22-7340



QRコードあり
ます！



岩見沢駐屯地ホームページ

昭和28年から現在までの歴史や広報
紙、部隊の訓練やイベント情報などを随
時更新しています！

ぜひ、ご覧ください！

岩見沢駐屯地

検索

★転出★

【第12施設群】

群本部

2佐 小林 猛 (8施大・八戸)
准尉 宮下 博 (3施団本・南恵庭)

本部管理中隊

2曹 福田 鉄平 (4施群・座間)
士長 松野 将太 (福岡病院・春日) (3月23日付)

第398施設中隊

2尉 角田 祐樹 (施校・勝田)
曹長 大金 寿和 (5施・帯広)

1曹 原田 幸治 (南恵庭業・南恵庭)

2曹 及川 和博 (3施団付・南恵庭)

第399施設中隊

2曹 藤本 直人 (釧路業・釧路)
2曹 永井 崇浩 (14施群・上富良野)

第400施設中隊

1尉 筒井 達也 (3施団本・南恵庭)
1曹 坪田 昭仁 (北処・島松)

2曹 石多 和之 (5施・帯広)

【第2直接支援中隊】

1尉 横尾 和之 (北後支本・島松)
3曹 山越 隆裕 (101施直支整備中・恵庭)

【岩見沢駐屯地業務隊】

2佐 久木崎 剛 (東北方ヘリ隊・霞目)
1尉 谷口 隆博 (北方総監部付・札幌)

1曹 島影 幸寛 (7飛行・丘珠)

【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

曹長 荻部 力也 (314基通中・真駒内)
【第345会計隊岩見沢派遣隊】

1曹 国枝 幸一 (343会計・旭川)
(以上、3月14日付)

★転入★

【第12施設群】

群本部

3佐 陶山 辰美 (水機団・相浦)

本部管理中隊

曹長 渡邊 史生 (14施群・上富良野)
1曹 角田 誠 (中病・三宿)
3曹 三上 友晶 (札幌・札幌)

第398施設中隊

2尉 市川 敏基 (12施隊・新町)
1曹 島村 猛 (105施器・南恵庭)

第399施設中隊

3曹 犬伏 渉 (14施群・上富良野)
3曹 平原丈太郎 (3施大・大久保)

第400施設中隊

1尉 高市 雅徳 (施校・勝田)
3曹 古井 敦士 (103施器・小郡)

第302坑道中隊

2曹 武田 裕章 (9施群・都城)

【第2直接支援中隊】

1尉 鈴木 信行 (2後支1整備大車両整備中・旭川)
2曹 濱野 真誠 (101施直支大整備中・南恵庭)

3曹 中橋 亜美 (2後支2整備大1普通支援中・名寄)

【岩見沢駐屯地業務隊】

2佐 松平 実 (13施群・幌別)
1尉 上原 裕三 (北方総監部付・札幌)
1曹 竹林 剛 (10即機・滝川)
1曹 渡部 光代 (方面航空隊・丘珠)

☆駐屯地内異動☆

【第12施設群】

群本部

3尉 長谷川 洋介 (400施中)
准尉 田岡 師範 (本管中)

本部管理中隊

曹長 長田 聡 (400施中)
曹長 則元 直樹 (399施中)

2曹 渋谷 晃 (399施中)

2曹 鈴木 大樹 (302坑中)

第399施設中隊

曹長 武田 和也 (399施中)

第400施設中隊

2尉 松村 卓 (群本部)
曹長 森口 恭 (400施中)

【岩見沢駐屯地業務隊】

2曹 上村 和秀 (302坑中)
(以上、3月14日付)

祝任官

【第12施設群】

3等陸尉へ
鈴木 大地

(以上、3月13日付)

こんにちは赤ちゃん

おめでとう



第399 白石3曹
長女 ひなたさん
R3. 12. 13生

定年退官



第12施設群
本部管理中隊
准尉 能藤 大作
(3月10日付)

永年の勤務お疲れさまでした。